

一人は万人のために、万人は一人のために

# 京都 労福協

発行

京都労働者福祉協議会

京都市中京区壬生仙念町  
30-2 (ラポール京都内)  
TEL 075(821)5551  
FAX 075(801)7600  
発行責任者 村岡和也  
<http://kyoto.rofuku.net>

## 謹賀新年



京都労働者福祉協議会  
会長 橋元 信一

新年あけましておめでとう  
ございます。

皆様におかれましては、つ  
つがなく新しい年をお迎える  
こととお慶び申し上げます。

昨年、京都労福協は様々な  
社会の問題に対する取り組み  
を進めてきました。この間、  
皆様方の課題解決に向けた運  
動に対する協力が心から感謝  
と敬意を表します。

とりわけ、震災から4年3  
ヶ月が経過した福島県南相馬  
地域の視察とボランティア活  
動を実施した際には、会員組  
織から多くの参加を頂き、改  
めてお礼を申し上げます。

被災者の生活再建と被災地  
の復興・再生への道のりはま  
だまだ遠いなかで、社会の意  
識は低下しているように思わ  
れます。それ以外にも、日本  
各地で多くの災害が発生して  
いますが、私たちは被災地と  
連携を取りながら支援の継

続・強化を図ると同時に、そ  
れぞれの立場・持ち場で、災  
害の支援にあたることの大切  
さの認識を改めて共有してい  
きたいと考えます。

さて、私たちを取り巻く環  
境は依然として厳しく、課題  
は山積しています。

労働環境的には、いま、社  
会の持続可能性が問われるな  
か、非正規労働者が4割を越  
え、年収200万円以下の労  
働者も1,200万人を数え  
る状況です。

この環境下で、次の時代を  
担い様々な舞台での活躍が期  
待されるべき若者が、社会人  
としての出発点から数百万円  
の奨学金返済というローンを  
負っています。これは、一人  
の人間の生活や夢の実現を脅  
かす課題であることはもちろ  
ん、税制や社会保障を通して、  
互いに社会を支え合う連帯の  
基盤を掘り崩し、さらには、

社会の寛容さ、政治や民主  
主義のあり方など、社会全体に  
かわる大きなリスクです。  
社会の構造的な問題であ  
り、雇用や貧困問題と一体の  
ものとして、息の長い取り組  
みが必要です。

労働者福祉事業の利用促  
進と共助拡大については、  
2012年の国際協同組合年  
を契機に、私たちは改めて協  
同組合や労働者福祉事業の価  
値や役割を再認識するととも  
に、労働運動との連携強化を  
はかってきました。

京都労福協は、「連帯・協  
同で安心・共生の福祉社会」  
の実現に向け、私たちが作り  
上げた事業団体である、労働  
金庫・全労済・総合会館・勤  
労者学園・エルユニオン、更  
には、労働団体とともに運動  
の原点である「福祉はひとつ」  
を合い言葉に、取り組みを進  
めて行きます。

2016年が皆様にとって  
良い年でありますように、そ  
して、希望の新年になります  
ことを、心からご祈念申し上  
げます。

本年も皆様のご支援・ご指  
導を賜りますようお願い申し  
上げ年頭のご挨拶と致します。

今年もよろしく

お願い致します

京都労福協役員一同

会長 橋元 信一

副会長 廣岡 和晃

池田 和弘

西田 恭志

山川 修司

村岡 和也

岸本 満

東出 秀幸

原 敏之

佐々木裕和

河村 勝治

池田 豊

佐古田 博

松本 隆浩

安井由美子

高取 淳

大西 正樹

後藤 博成

上尾 寅彦

山縣 哲也

馬場 隆雄

岡本 圭司

参与(京都府) 寺井 正

参与(京都市) 岡田 信江

統括部長 稲葉 伸二

LSC所長 仲二

(順不同)



### 労働者自主福祉運動の「歴史と促進」研修会 北部開催

2015年11月21日(土)ハピネスふくちやまに於いて、北部地域における労働者自主福祉運動の「歴史と促進」研修会を各会員組織・事業団体から約70名の参加を頂き開催しました。



研修会の目的は、京都労協協組織内における新しい労働者福祉運動の構築の一環として、労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史の伝承者(リーダー)を育成し、新たな活動の広がりを生み出すためと、労働組合と事業団体が「ともに運動する主体」としての関係の再構築をはかり、組合員の利用促進や共助拡大につなげると共に、労働団体・事業団体・労働協の三者が一体となった取り組みを進めることにあります。

その趣旨のもと、参加対象者は各団体の職員・現職役員・次世代を担う役員クラスの方々に呼びかけをしました。先ず、中央労協・前事務局長の高橋均氏から「労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史、そして課題」をテーマに講演を頂き、その中で労働金庫、全労済をはじめとする各事業団体がつくられてきた経

緯や理念を含め、現在、事業団体が抱える課題について、労働団体、労働協がどのように連携と協力体制を取っていくべきなのかといったお話を聞き大変興味深い講演でした。続いて、各地区ごとに五つに分かれて、そこに労働金庫・全労済の職員の方々にも入って頂き、組合員と職員の間で労働組合と事業団体の連携や、日頃の関係・課題についての意見交換を行いました。

北部が抱える地域性の課題や、双方からの要請も多く出されたようです。同時に実施したアンケート調査の結果も踏まえ、今後の方向性を考えなければなりません。事業団体が創設された理念や歴史を学び、今後それぞれの団体がどのように対応していくのか考える機会になった有意義な研修会でした。

### 口丹地区労協「第22回ふれ愛フェスタ」報告

口丹地区労働者福祉協議会は、2015年11月3日(火)に、『第22回ふれ愛フェスタ』を開催しました。今回は兵庫県淡路島にある『淡路ファームパーク イングランドの丘』へ行ってまいりました。明石

### 南・伏見労協 共催ライフセミナー

11月20日(金)ホテル京阪京都において、恒例となった南・伏見労協合同セミナーを開催しました。

南・伏見労協から40名が参加し、税理士の前岡先生から「知っておきたいマイナ

海峽大橋を渡る際には皆さん窓の外に釘付けとなっておられました。現地に到着し、参加者全員で集合写真を撮影後、パークキューでお腹を満たしつつ、大抽選会で楽しんで頂きました。

た。食事後は自由行動となり園内を自由に散策して頂きました。帰りの道中では淡路島のSAで休憩を取り、たくさんのお土産を買っておられる方もおられました。無事、全ての日程が終了し、亀岡へと帰って来ました。

### 伏見地区労協「日帰りバスツアー」開催

去る10月31日(土)に伏見地区会員とご家族を対象に「近江八幡・水菊焼陶芸教室と水郷めぐりと八幡堀散策」のバスツアーを開催しました。このバスツアーに総勢25名の参加があり、水菊焼陶芸教室では、慣れない陶芸に苦

少し肌寒だったので、皆さんはんてんを着て手漕ぎ舟に！その後、八幡堀散策に移動してクラブハリエやたねやなど面白い物を楽しませました。間に時間が過ぎ「時間が足りない」とお叱りも受けましたが、全員楽しく、元気にバスツアーが終了しました。ご参加された皆さん！お疲れ様でした。



### 綾部労協 健康づくりフェア2015

12月6日(日)、昨年に引き続き、あやべ健康プラザにて健康づくりフェアを開催しました。

みんなで楽しく基礎体力アップと言うことで、スポーツインストラクターの指導による、ボールを使った体操&マシジムの利用を体験していただきました。会員さん、家族の方も含め参加して頂き、参加人員40名(内子供さん9名)で、和気あいあい楽しみながら健康づくりを行いました。



子供たちは、日頃運動もしていない体力があるのに、大人は運動不足もあり体がついて行かない状況も、翌日には体が痛いなど、参加者からは、評判も良く今後も継続したい行事となりました。

### 乙訓地区 健康福祉ボウリング大会

11月20日(金)キョウイチアミューズメントパーク吉祥院において、第27回乙訓労働健康福祉ボウリング大会を開催しました。ボウリング場の全34レーンを貸切り、乙訓地域で働く皆さん34チーム、102名が参加されました。また、地域の福祉施設・団

体への寄付等の社会貢献活動を行う乙訓労働福祉基金に對して、1チームあたり1,000円の協賛金を頂きました。参加者の皆さんは、週末にも関わらず、お仕事の疲れも見せずに3ゲームをこなされ、大いに盛り上がり、お互いの親睦を深めておられました。

### 平成28年度 自治体要請行動を実施

#### ●京都市要請

11月30日(月)ラポール京都に於いて、連合京都・京都総評・労働金庫・全労済・労働者総合会館・勤労者学園の代表者に参加をいただき、京都労協と各事業団体の平成28年度要請書を京都市に提出致しました。

京都市からは、岡本商工労働観光部長・野村雇用政策監をはじめとする方々に出席いただき、京都労協と各事業団体より要請の趣旨説明を行い、京都市の考え方について説明を受けました。

#### ●京都市要請

11月16日(月)ルビノ京都堀川に於いて、連合京都・京都総評・労働金庫・全労済・労働者総合会館・勤労者学園・南・伏見地区労協の代表者に参加をいただき、平成28年度要請書を京都市に提出致しました。

京都市からは、寺井文化市民局長・松森勤労福祉青少年担当部長をはじめとする方々にご出席いただき、要請内容の趣旨説明の後、京都市より考え方について説明を受けま



#### ●南山地域要請

10月27日(火) 10:00  
文化バルク城陽  
対象自治体：宇治市・城陽市・八幡市・京田辺市・久御山町・精華町・宇治田原町・木津川町・笠置町・和束町・南山城村・井手町  
山市

#### ●中丹地域要請

11月9日(月) 10:00  
綾部ITビル  
対象自治体：舞鶴市・綾部市・福知山市

#### ●乙訓地域要請

11月20日(金) 10:00  
労金長岡支店  
対象自治体：長岡京市・向日市・大山崎町

#### ●丹後・宮津地域要請

11月25日(水) 14:00  
セントラール京丹後  
対象自治体：宮津市・京丹後市・与謝野町・伊根町

#### ●口丹地域要請

11月26日(木) 10:00  
労金亀岡支店  
対象自治体：亀岡市・南丹市・京丹波町



# 新年あけましておめでとうございます。



- 連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!
- 生活・就労支援を強化し、生活困窮者自立支援制度を地域で支えよう!
- 協同組合・事業団体の社会的価値を高め、利用促進をはかろう!

すべての勤労者の笑顔のために

## 近畿ろうきん

京都地区統括本部  
TEL 075-801-7317  
平日9時～17時土日祝・年末年始休業

組合員一人一人に合わせた  
ライフプランを考える  
「生活保障設計運動」は、  
全労済と労働組合が  
すすめる活動です。

全労済 京都府本部 075-812-7800  
(公益財団法人生活協同組合連合会) 平日9時～17時 土日祝日休  
<http://www.zenrosai.co.jp>

全労済は、差別を目的としない労働者の生活といて 保障のことなら  
実業家や個人、経営者の経営の安心のために ある暮らしをしています。出資金もまねない  
いたいて組合員になれば、各種共済をご利用 全労済  
いただけます。

働くうえで役に立つ知識・技能と教養を身につける総合学習施設  
京都労働学校春期生・英会話教室・パソコン教室  
3月7日(月) 募集開始!

## ラポール学園

(公益社団法人 京都勤労者学園)

ラポール京都3F 電話 075-801-5925

ラポール学園 検索

大ホールと中小会議室  
全15室

<http://laborkyoto.jp/> お気軽にご利用ください。

公益財団法人 京都労働者総合会館 **ラポール京都**  
〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2(四条御前)

## TEL 075-801-5311

☆ 労働団体様でのご利用はさらにお得に! ☆

～事務機器・車リース・旅行のことなら～

## エル・ユニオン京都

Lユニオンラベル京都

京都府知事登録 第3-554号  
全国旅行業協会 (ANTA会員)  
事務所所在地はラポール京都 6階  
(京都労協内)

TEL075-801-1501  
FAX075-802-4568

…京都の生協の連合体が京都府生協連です…  
食の安全くらしの安心の  
実現をめざして

## 京都府生活協同組合連合会

〒604-0851 京都市中京区烏丸夷川東南角  
せいきょう会館2階 TEL075-251-1551